

平成21年度一般会計補正予算説明資料

5款 労働費

2項 職業訓練費

雇用人材総室[労働政策チーム] (内線:7223)

2目 職業訓練校費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職業訓練事業費	337,259	債務負担 行為額 68,251 3,907	債務負担 行為額 68,251 341,166	債務負担 行為額 68,251 3,907				
トータルコスト	454,078	3,907	457,985	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	14.1人	0人	14.1人	民間教育訓練機関への委託等に係る事務				

【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】

(※ 債務負担行為額については、国委託金及び職業訓練に係る交付金)

説明

1 事業の概要

県立高等技術専門校で実施する職業訓練に要する経費。

【背景】

- 有効求人倍率が0.4倍台で推移するなど厳しい雇用情勢(9月有効求人倍率0.48)
- 高校新規卒業予定者への求人が大幅に減少し、それに伴い内定率も大幅減  
<内定率(9月末)>H21:29.4%、H20:44.0%

2 事業内容

(1) 離職者対象訓練の追加実施経費(2,950千円)

厳しい雇用情勢のなか、年間を通じた訓練の機会を提供するため、22年度訓練を前倒しし、22年3月に開始する訓練を実施する。

事業区分	コース	定員	訓練期間	訓練内容
短期訓練(離職者対象)	3	55	3月~4月(2コース) 3月~5月(1コース)	介護系 1コース(15人) パソコン系 2コース(40人)

<離職者対象訓練>補正前:72コース、1,115人→補正後:75コース、1,170人

(2) 新規高校卒業未就職者対象訓練の準備経費(957千円)

新規高校卒業予定者の厳しい雇用情勢に対応するため、新規高校卒業未就職者を対象とした訓練を22年度に計画するにあたり、訓練カリキュラム策定及び教材作成等の準備を行う。

【訓練概要】

実施方法	各高等技術専門校(施設内)において実施
訓練期間	1年程度(短期課程)
スケジュール	募集期間:平成22年3月中旬~4月上旬 訓練期間:平成22年4月中旬~平成23年3月
定員	40名(倉吉校20名、米子校20名)
訓練内容	パソコンの技術修得に加え、簿記2級等の資格取得をめざす訓練

(3) 22年度実施訓練に係る債務負担行為

民間への訓練委託を早期に行い、4月当初から訓練を開始することにより、離職者の早期就職につなげる。(3月から訓練生募集を開始)

年度	債務負担行為額	備考
22年度	56,911	介護系、パソコン系などの短期訓練
23年度	11,340	介護福祉士養成科(2年コース)
計	68,251	